

## 様式第 1 号

## 会 議 録

会議の名称	第 11 回つくば市未来構想等審議会		
開催日時	令和 2 年 3 月 6 日 開会 10 : 00 閉会 12 : 00		
開催場所	つくば市役所 庁議室		
事務局 (担当課)	政策イノベーション部企画経営課		
出席者	委員	山本美和、大澤義明、高谷榮司、桜井姚、小玉喜三郎、宇津野茂樹、望月義人、後藤真紀、中井聖、小原正彦、中嶋信美、北本政行、永井悦子、西美佳、林亮、山口圭一、横田直己、飯野哲雄、毛塚幹人、森田充 計 20 名	
	その他		
	事務局	政策イノベーション部長、次長、企画経営課長、他課員 5 名	
公開・非公開の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部公開	傍聴者数	1 名
会議次第	<p>【第 11 回つくば市未来構想等審議会】</p> <p>1 開会</p> <p>2 報告</p> <p>(1) 第 10 回審議会の開催報告とパブリックコメント報告書の修正</p> <p>3 議事</p> <p>(1) 戦略プランの最終案について</p> <p>(2) 冊子デザイン・普及版について</p> <p>(3) 審議会解散後の改定・見直しの基準について</p> <p>(4) 未来構想等の活用と進行管理について</p> <p>4 閉会</p>		
審議内容	<p>1 開会</p> <p>次長：只今より第 11 回つくば市未来構想等審議会を開会いたします。本日は、ただいまの時点で 20 名の委員の方に御参加いただいております。会議開催要件の過半数を満たしていることを御報告いたします。始めに、市長の五十嵐より御挨拶申し上げます。</p> <p>五十嵐市長：本日も多くの委員の方々に御参加いただき、誠にありがとうございます。また、いろいろと世の中は最近大変なことになっていますが、今日が最後の審議会ですので、開催させていただきました。前回の第 10 回審議会後に未来構想の答申を行っていただいて、現状としては、市議会にそれを上程している段階です。</p> <p>この 2 年間、未来構想、戦略プランの策定について、この審議会をベース</p>		

にしながら、若手職員によるワーキングチームを結成したことや、未来構想キャラバンとして、例えば子育てをしている方向けであったり、研究所向けであったり、企業の皆さん向けというような形で多様な市民の方を対象として開催し、様々な御意見を伺ってきました。通常、そのような催しは、ガス抜きに使われることが多いですが、実際今回の計画ではそこでいただいた御意見をいろいろと反映できたと考えていることに加え、今、市民の方がどうしているか、肌で感じる非常に良い機会にもなったと感じています。同時に、約24万人のいろいろな考えの皆さんがいらっしゃる中で、それを1つにまとめていく作業というのは本当に大変な作業だということも感じました。大澤先生を始め皆様御尽力で本当にまとまったことに感謝を申し上げたいと思います。

同時に、やはりこういったことこそが必要なことだろうと考えています。確かに手間はかかりますし、市側で全部を書いてしまえば早いかも知れませんが、それでは何の意味もありません。会話をし、色々な可能性を探りながら、妥協点も合わせて探りながら、できることできないことというのをみんな考えていくというプロセス自体が1つまちを進めていくことになりまじ、それが分厚い市民社会にもつながっていくことだろうと思っています。

このように、皆さんの御尽力で作られたものですので、これを絵に描いた餅にしないということです。本棚に入れっぱなしにしていけないものですので、きちんと具体的な形で実践をしていくものになりたいと思っています。先日も打合せをしていましたが、この構想と戦略をどう予算と絡めていくかということ、そして人材をどうつなげていくか。計画だけ作って予算と紐付いていなくては何もできないので、具体的な取組みについて、今日は話もあるのかも知れませんが、きちんと実行していきたいと思っています。

また、バックキャストिंगとして、高い目標を未来像として掲げていますが、決してできないものではないと思いますし、ストレッチする位のゴールがつくばにはふさわしいのではないかと考えています。

本日の審議会が最後ですので、いくつかの手続きをした後に本当に皆様から率直な御感想など、振り返りをいただく時間を取っています。日頃から感じていることから、進め方に関するフィードバックなど、なにも良いことを言う必要はありません。本音の部分で改善点等も含めていろいろと率直な御意見をいただければ、次の組織の成長にも、まちの成長にもつながっていきますので、ぜひ、御意見をよろしく願います。本日はどうぞよろしくお願いいたします。

## 2 報告

### (1) 第10回審議会の開催報告とパブリックコメント報告書の修正

次長：議題に入る前に、本日の進行を御説明いたします。本日は最後の審議会となりますので、審議会に参加されての御意見、御感想等について、市長との意見交換の時間を設けたいと考えております。本来であれば、全ての議題が終了した後に行うものですが、市長の公務の都合上、11時15分までしか在席できないため、10時45分になった時点で議題が終了していない場合は、一旦休会の上、意見交換の時間を設け、終了後に再会させていただきたいと考えております。変則的な形となり恐縮ですが、どうぞよろしくお願いいたします。（※意見交換部分の議事録は非公開）それでは議題に入りますが、ここからはつくば市未来構想等審議会条例に基づき、会長に議長をお願いいたします。

会長：前回の審議会では、未来構想の最終案について御確認いただき、会議終了後に未来構想の答申を実施しました。本日は戦略プランの最後の審議になります。後ほど、事務局から説明がありますが、戦略プランの答申については、出席可能な委員の皆様にも御参加いただき、答申と冊子のお披露目等を行う予定です。当審議会も最後の開催となり、これまで同様盛りだくさんの内容となっておりますが、円滑な進行に御協力いただければと思います。

それでは、議題に入ります。報告1について、事務局から説明してください。

事務局：（報告1を用いて第10回審議会の開催報告とパブリックコメント報告書の修正について説明。）

会長：只今の内容について御質問等がありますでしょうか。御意見が無いようでしたら引き続き議事を進めてまいりたいと思います。事務局から説明をお願いいたします。

## 3 議事

### (1) 戦略プランの最終案について

事務局：（資料1を用いて、第10回審議会以降の修正点等を説明。）

（追加資料 資料1-1、1-2、1-3を用いて、指標の修正について説明。）

会長：大きな変更点は指標を入れ替えたということです。先ほど御説明があつ

た通り、実態に合わせた指標に変えております。皆様、戦略プランに関する審議は本日最後となりますので、変更はやぶさかではございませんが何か御意見ある方はいらっしゃいますか。よろしいでしょうか。それでは見直し案を承認したということにしたいと思います。

―見直し案を承認―

**【会議を中断して意見交換部分を実施（意見交換の議事録は非公開）】**

(2) 冊子デザイン・普及版について

(3) 審議会解散後の改定・見直しの基準について

(4) 未来構想等の活用と進行管理について

会長：議事に戻りたいと思います。議事の(2)から(4)については、関連する項目として、一括して事務局から説明をお願いします。

事務局：(資料2-1、2-2を用いて、未来構想等のデザインと冊子版について説明。資料3を用いて、審議会解散後の改定・見直しの基準について説明。資料4-1、4-2、4-3を用いて、活用と進行管理について説明。)

会長：3点議事がございますが、御意見ございましたらおねがいします。進捗管理のお話もございますが、いかがでしょうか。

委員：普及版のイラストは職員が案として描かれているようですが、イラストはイメージしやすく、わかりやすく描くということが1つあると思いますが、「未来のあるべき姿」である以上、現在の固定観念にとらわれるべきではないという気がします。例えば、女性が皆スカートを履いていてパッと見てスカートを履いていれば女性というのがわかりやすいと思いますが、それだけではなくて、外国籍の方を表現していると思われる絵が1人を除いて全て金髪で青い目をしていたり、医療職か研究職の白衣を来た女性がいたり、一定の配慮は働いていると思いますが、保育士が女性だけではないとか、赤ちゃんを抱えているのがお母さんだけではないとか、多様性をもう少し感じさせる工夫があると良いと思います。車椅子も全てお年寄りで、その辺りイメージしやすいということのアイコン的な描き方はあるとは思いますが、逆にパッと見た時に違和感を覚える位の工夫があると良いと思いました。

事務局：デザインにつきましては、御指摘いただきまして気づいたところもあ

りますので、もう一度確認して修正できるところについては修正したいと思います。

委員：普及版のフォントについてですが、これはユニバーサル文字等を意識して使ったフォントを使用していますか。

事務局：場所によっては違い例えばP3、P4の小さい文字は見づらくなっておりますが、基本的にはユニバーサルデザインフォントを使っています。

委員：P17の一部で、フォントが違う箇所があり、気になってしまうので、一緒にしてもらった方が良いと思います。

事務局：フォントにつきましては、より見やすい形にしたいと思います。

委員：資料2-2の縦書きで算用数字がありますが、新聞の表記では2桁の文字なら数字を半角にして文字列の方向を1文字分の横にする、3桁以上は縦に並べるなどされています。P15ですと、2.05人とか2.1とか小数点の場合は、点を中黒「・」に統一すると読みやすいと思います。

事務局：雑誌風を意識して、縦書きで作っていますが、内部からも雑誌風に見えないという指摘や、縦だと右から読むページと左から読むページが混在しているという指摘も出ていることに加え、今回頂いた数字の表記やアルファベットの表記等で縦ができないような部分もありますので、左開きの通常の横文字という形も考えています。最終的に両方検討している中で一番見やすい形で仕上げたいと考えています。

飯野副市長：P5の筑波山の写真について、人がいる写真を載せていただきたいです。P7に人がたくさんが写った写真を使用されているのですが、こんな形になったらと思います。

事務局：P5の写真についてはまっすぐ未来に向かっていくようなイメージで、道路が伸びているというところで選んでいると思いますが、御指摘のように人がいるような写真を探してみたいと思います。

政策イノベーション部長：写真はコンテストを行っていて、WebやFacebookとかいろいろな形で募集し、庁内で審査会を開いて写真を当てはめるように考えているのと、実際に市民の方々からInstagram等通じて頂いている写真もありますので、そこからピックアップして差し替える予定です。

委員：普及版の冊子の配布方法について教えて下さい。

事務局：当初の予定では、あまり刷らない予定でしたが、現在の予定では可能な限り全戸配布ができるようにと考えていますが、今の時点で予算がまだつ

いていないので、実現できるかわかりませんが、予算を確保して全戸配布ができるようにしたいと考えております。

委員：資料2-2のP2について、下の方の文章の順番を、「つくば市未来構想で掲げる理念」というのを右側に持ってきた方が良いと思います。

事務局：今の文章ではおっしゃるようにSDGsの説明文が前に出すぎていることは感じています。ここは順番の入れ替えや文章をもう少し分量を減らすなど調整し、前に出過ぎない形で修正をしたいと考えております。

委員：資料4-1で書いている未来構想等推進に関する新組織というのは、これから体制を組んでいくということによろしいでしょうか。

事務局：本部や幹事会、専門部会というものにつきましては、庁内での体制となり、推進会議におきましては、実際この計画が始まって評価をするとなると次は年度末からの話になりますので、来年度以降どのような方をお願いするかという形で進めていきたいと考えています。なるべく来年度の早いうちに、実際にどういう形でやるかという体制を整えて、人選についても進めていきたいと考えております。人選等は現時点でまだ決まってないという形になります。

政策イノベーション部長：補足ですが、評価自体は来年度末から始まりますが、資料3の「4.2020年度以降の見直しの進め方」にありますように、毎年度の進捗管理の際には、特に指標に関する変更等を行う場合には外部評価を行う未来構想等推進会議に情報共有し、見直しに関する妥当性、客観性を確保するものとするとして書いておりますので、見直しが来年度の早々にはほぼ無いとは考えていますけれども、発生した時にはこの推進会議が開ける状態になっていることが当然望ましいわけで、客観性を担保するためにこういう仕組みを導入していますので、なるべく早いタイミングで設置を考えております。評価のタイミング自体は来年度末ですが、その前にと、当然のことながら、市民委員についても今回の審議会、他の各種市の委員会と同じように募集させていただく予定です。

委員：つくば市はイコール筑波山で、写真を見たらテレビもそうですけれども、遠くから撮ったきれいな山しか写っていないです。その割に山の中をきちんと撮った写真というのは殆どこういうものに載っていないです。私は山登りをしますが、筑波山の登山道は短いけれど結構ハードなところがあって、元気がある人だったら登れるというような写真があっても良いかと思います。せっかくの100名山の山がいつも同じ写真で終わっているのはもったいないと思っています。

事務局：写真につきましては、おっしゃるようにいつも定番の写真というのがありますが、そういった中で市民の方から頂いた写真等を今回使いたいと思っていますので、そういった写真と今御提案いただいた写真を探しまして対応したいと思います。

政策イノベーション部長：写真が素材としてあるかという観点もあるので、市民の方々から応募していただいた写真の中に、そういうのがあればという前提にはなってしまいますけど、今回もし仮にそういった素材が無い場合には、難しいかも知れないのですが、今おっしゃっていただいた視点は重要だと思っていますので、例えば別の戦略とか別の市のいろいろな媒体の中でそういったものを使っていくなども含めて検討させていただきたいと思います。

#### (5) その他

会長：最後に、今後の戦略プランの答申など、今後のスケジュールについて説明をお願いします。

事務局：（資料5を用いて今後のスケジュールを説明）

#### 4 閉会

会長：御説明ありがとうございました。以上で全ての議事が終了となります。みなさまどうもありがとうございました。おかげさまで立派なものができると思います。策定以前に御依頼いただいたとき、当時のイノベーション部長からバックカスティング、SDGsを主体とした未来構想をつくりたいお話をいただいた時は気が重いなと思っておりました。メンバーの中に筑波大学の学長もおりましたし、一般市民、大学生など多くの方が参加されるというこの会議の懐の深さ感じました。個人的には11回もある審議会ですごく学びました。御世辞ではなく、参加された皆様にそれぞれ御意見いただきまして、非常に刺激的な時間をもつことができました。最後になりますが理念をこの会議でまとめられ、つながりを力に、一步一步進めていくことが必要になってきますので、皆様委員としてから、市民としてぜひ御協力いただければと思います。以上で会議を終えたいと思います。どうも皆さまありがとうございました。